

2009年3月期 連結決算及び事業概要

株式会社マルハニチロホールディングス

代表取締役社長 五十嵐 勇二

2009年5月18日

説明概要

- 1 2009年3月期連結決算の概要
- 2 2008年度経済環境
- 3 四半期毎の営業利益推移
- 4 2008年度の事業トピックス
- 5 海外売上高
- 6 今期環境予想と業績予想
- 7 中期経営計画(ダブルウェーブ'21)に関して

1-1. 2009年3月期実績



単位:億円

マルハニチログループ 2009年3月期					
	実績	計画	前期		
売上高	8,975	9,300	8,448	前期比	106%
				計画比	97%
営業利益	155	190	130	前期比	119%
				計画比	82%
経常利益	81	140	73	前期比	111%
				計画比	58%
当期利益	△ 63	25	1	前期比	—
				計画比	—

-2-

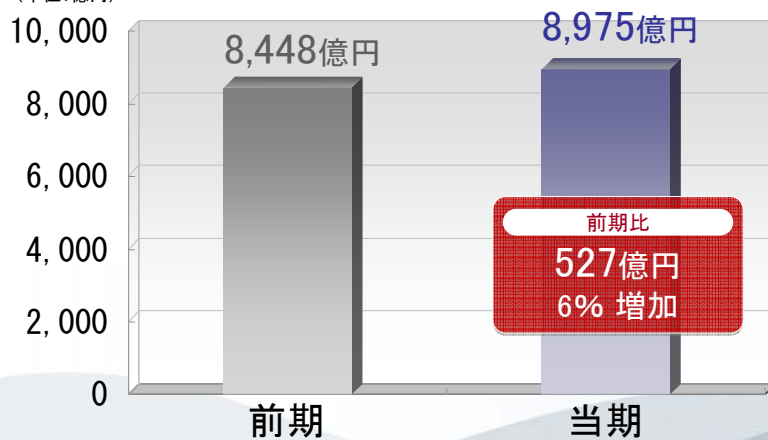
株式会社マルハニチロホールディングス

1-2. 2009年3月期 売上高



売上高

(単位:億円)



-3-

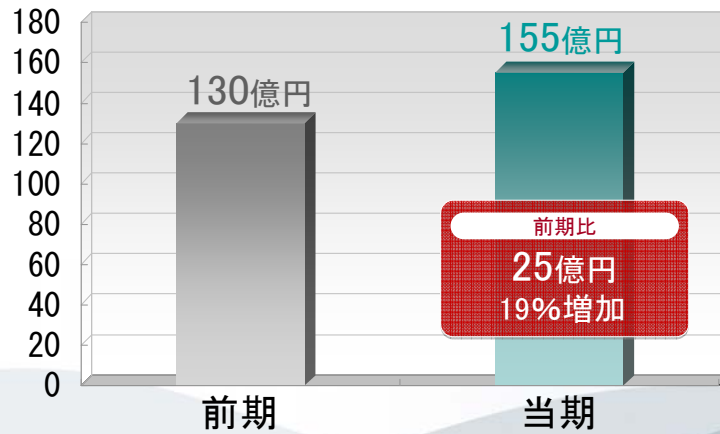
株式会社マルハニチロホールディングス

1-3. 2009年3月期 営業利益



営業利益

(単位: 億円)



-4-

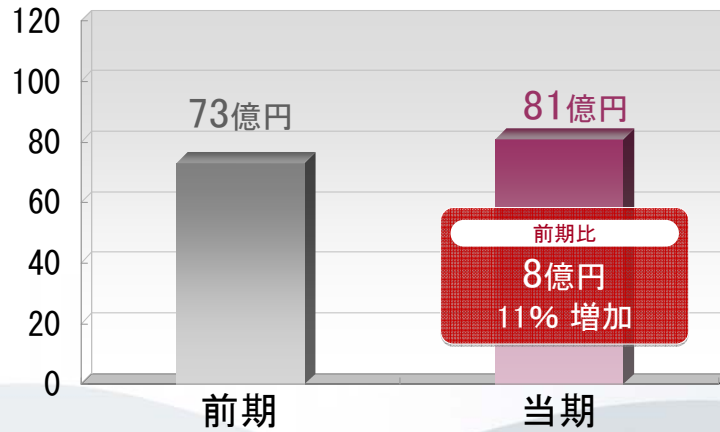
株式会社マルハニチロホールディングス

1-4. 2009年3月期 経常利益



経常利益

(単位: 億円)



-5-

株式会社マルハニチロホールディングス

1-5. 2009年3月期 当期利益



当期利益



株式会社マルハニチロホールディングス

-6-

2-1. 経済環境の変化(上期)



2008年10月以前

- 資源高・魚価高
- 水産物需要増加
- 原材料、資材等の高騰
- 中国天洋食品問題

- ◆ 北米事業が牽引役となり、水産事業が好調に推移
- ◆ 天洋問題の影響で食品事業は苦戦
- ◆ 営業利益全体では計画通りに推移

株式会社マルハニチロホールディングス

-7-

2-2. 経済環境の変化(下期)

2008年10月以降

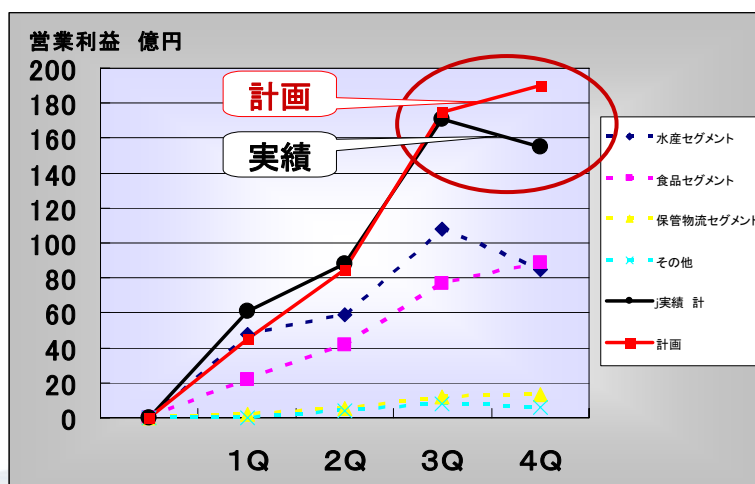
9月-「リーマンショック」

- 世界的経済危機
- 資源価格反転
- 世界同時株安
- 円高・ドル安
- 消費減退

- ◆ 水産事業は水産物消費減退・相場低迷により減益
- ◆ 食品事業は引き続き苦戦
- ◆ 急激な円高により為替洗い替え損
- ◆ 株安により有価証券減損

-8-

3. 四半期毎の営業利益推移



-9-

4-1. 2008年度の事業トピックス



- 4月 ⇨ 事業統合 中核4事業会社と共通機能会社設立
(水産・食品・畜産・保管物流・マネジメント)
- 6月 ⇨ 下関漁業設立、操業開始 大洋A&F(株)
- 11月 ⇨ 食品生産工場の統廃合を開始(北海道・東北地区)
- 2月 ⇨ 大型沖合まき網船進水 大洋A&F(株)
- 3月 ⇨ カルシウム入り特保 魚肉ソーセージ・ちくわ 発売
- 3-4月 ⇨ グループ会社の再編(熊本魚・鹿児島魚市統合他)

-10-

株式会社マルハニチロホールディングス

4-2. 統合効果



コスト削減効果(09年3月期)

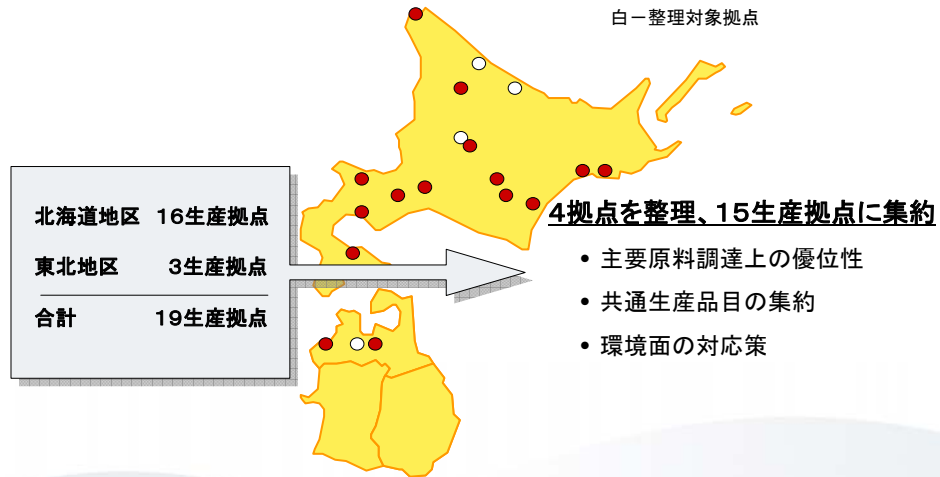
- | | |
|-----------------|------|
| ➤ 本社・支社事務所等経費削減 | 12億円 |
| ➤ 労務費削減 | 14億円 |

総計 26億円

-11-

株式会社マルハニチロホールディングス

4-3. 生産拠点の統廃合



-12-

4-4. グループ会社再編

- ◆ (株)マルハニチロ食品による(株)ニチロサンフーズ完全子会社化
- ◆ 熊本魚(株)と鹿児島魚市(株)の合併
- ◆ マルハニチロ食品の子会社7社、マルハニチロ水産の子会社1社をホールディングス子会社へ移転

-13-

4-5. 資源アクセスの強化策



-14-

株式会社マルハニチロホールディングス

4-6. 健康関連商品



-15-

株式会社マルハニチロホールディングス

6-2. 次期増益要因



➤ 水産セグメント

養殖事業改善（マグロ出荷増カンパチ収支改善）
 マダガスカル撤退他海外えび事業改善
 水産商事利益率改善（円高効果他）
 荷受事業収支改善 他
 北米減益

9 億円

8 億円
 5 億円
 7 億円
 10 億円
 Δ2.1 億円

➤ 食品セグメント

統合効果（経費・労務費削減）
 市販食品（冷食・加工食品）増益
 その他（畜産事業他）

2.8 億円

1.7 億円
 8 億円
 3 億円

➤ 保管物流セグメント他

8 億円

総 計 4.5 億円

株式会社マルハニチロホールディングス

6-3. 2010年3月期通期業績予想



	10年3月期	前年比
売上高	9,000億円	100%
営業利益	200億円	129%
経常利益	150億円	186%
当期純利益	40億円	-

株式会社マルハニチロホールディングス

7-1. 中期経営計画



「ダブルウェーブ21」(2008~2010年度)

グループ経営の強化

- 間接部門の最適化、グループインフラの整備
- 戦略セグメントによるグループ経営強化

- ニチログループとの統合効果発現
- 経営基盤の整備

成長戦略

- 優良な食材の安定的な調達と供給
- 世界市場への挑戦（海外販売）

株式会社マルハニチロホールディングス

-20-

7-2. 中期経営計画目標値



	ダブルウェーブ21		
	2008年度 計画	2009年度 計画	2010年度 計画
売上高	9,300 億円	9,500 億円	10,000 億円
営業利益	190 億円	220 億円	240 億円
ROA(営業利益)	3.5%	4.1%	4.6%
自己資本比率	14.5%	15.6%	15.7%
有利子負債残高	3,147億円	3,095億円	2,999億円

株式会社マルハニチロホールディングス

-21-